



# 福本 和史

Fukumoto Kazushi

## スケートパークをDIYで

目下に昨年オープンした『シャークスケートパーク』は、24時間出入りができる会員制のスケートパークです。ここを造り上げたのが、福本和史さんです。「たくさんの人に手伝ってもらいながら、DIYで造りました。家族で協力して運営しています」と話します。

息子の悠生くんがスケートボードを始めるにあたり、約20年ぶりにスケートボードすることになった福本さん。しかし、練習で使用していたパークが、しばらく休園することになったそう。それをきっかけに、シャークスケートパークを作ったとのこと。1年やってきて、やってよかったなど。

# 真

MANI WABITO

# 庭人

いろいろ面倒事もありますけど、遊びの延長ですから、それでも楽しいですね」と話します。

## 24時間営業のスケートパーク

シャークスケートパークは、利用者を会員に限定することで、24時間出入りできるようにしています。「県北にも、良いパークはあります。でも、午後5時や6時には閉まる場所が多いので、平日は子どもの学校の後や、親の仕事が終わってから行くとなると、時間がないんです。だから、いつでも入れるようにしたんです」と話します。

## ここにしかない魅力を

「将来的には無料にしたいというのが一番思う

## DIYでスケボーパークを製作



## 福本和史さん(鏡野町)

旧落合町出身。普段は会社員として働く。シャークスケートパークで行っているスケートボードのスクールで、コーチも務める。

シャークスケートパーク  
Instagram ▶



ことです」と話す福本さん。スポンサーを募集中で、スポンサーになると、月1000円で壁にポスターを貼れるとのこと。「壁が全部ポスターで埋まれば、パークを無料でできる計算です」と話します。「それに、セクション(設備)はほとんど作り替えていきます。そうやってここにしかない魅力を出していきたいですね」。福本さんとシャークスケートパークの今後に注目です。

